田布施駅舎などの整備を進めます（交流拠点施設・合築駅舎）

JR 山陽本線田布施駅舎は、旧国鉄が昭和 34 年に建築したもので、築後 67 年を迎えます。耐震強度不足や老朽化に加え、バリアフリー対策不足といった様々な課題を抱えています。特に駅舎内にあるトイレ施設の老朽化は著しく、これまでも駅利用者や住民の皆さまからの改善要望が強く、最優先課題となっていました。

このことから、町では西日本旅客鉄道株式会社と協議を進め、まずは国の交付金を活用し、単なる駅舎ではなく、交流拠点施設（合築駅舎）としての整備に取組みます。具体的なスケジュールや規模などは、西日本旅客鉄道株式会社などとの協議で決定していきますが、駅利用者の利便性が図られ、さらに地域活性化や観光振興につながる様々な取組が行える施設（駅舎）にしていきたいと考えています。

新しく生まれ変わる駅舎を、単なる交通結節点ではなく、『人と人が出会い・多様な世代と触れあう場、また、学び･育ち合う場』として、新たな地域交流拠点へと進化させていきたいと考えています。

◇**問合せ先**　経済課（駅まちづくり推進室）　☎ 52-5805

キッチンカーの貸出を始めます！

問経済課 地域振興係　☎ 52-5805

町では、災害時を想定し、避難所などに迅速に温かい食事などが提供できるキッチンカーを導入しました。平時には地域のまちおこしイベントやボランティア活動に使用できるよう、取組を企画する団体などに無料貸出を行い、今後幅広い利活用を推進していきたいと考えています。貸出を希望する場合は、ホームページをご確認のうえ、経済課までご相談ください。

■貸出期間

年間 6 回、1 回につき 15 日以内

■貸出物品

冷蔵庫、冷凍ストッカー、ポータブル電源、発電機、電子レンジ、電気フライヤー、ホットショーケース、炊飯器、電気焼いも器、ワッフルメーカー、ソフトクリームメーカー、ガステーブルコンロ、鍋類など各種キッチン用品　など

■貸出料金

無料

※販売時に必要となる営業許可申請手数料、食品衛生協会会員費は実費負担です。

■その他

返却時のガソリン代、お皿、箸、スプーン、コップ、保冷剤、カセットボンベ、手洗い石鹸、中性洗剤、スポンジ、ペーパータオル、雑巾、ゴミ袋などの消耗品は利用者で準備してください。

■キッチンカーに関する主な内容

- 地域のまちおこしやボランティア活動に取り組む団体などに貸出
- 販売を伴う場合は食品衛生責任者の設置が必要
- 車種は 1.25 ｔ積載ガソリントラック AT 車（普通自動車免許で運転可能）
- 給排水タンク 200L により、提供メニューは数種類、調理は複数工程、仕込み可能